



プロジェクト名称

Summer Saturday Project

プロジェクト活動概要

豊洲地区の小学生に対し、本プロジェクト運営メンバー、運動系のサークルの芝浦会（ダンス）・SORAN（ソーラン節）の3、4年生が中心となって今までサークルで習得してきた技術を教え一緒に作品を作り、8月2日(土)に本学の豊洲キャンパス開催予定の豊洲ふれあい納涼祭に小学生と参加する。作品内容はソーラン節とダンス2種類で、活動はテクノプラザにて7月に練習会を3回行なう。またそれらの活動とは別に交流会や納涼祭の後日に懇親会も行なっていく。交流会は紙で作った風鈴づくりと豊洲キャンパスの中庭で行なう水遊びのイベントの二つで構成されていて、夏をともに過ごすプロジェクトの仲間と仲良くなることやまた豊洲地域の子供達との交流を目指す。懇親会では、納涼祭で終わってしまうという一過性のイベントではなく、DVDを再生しながらプロジェクトを振り返るという事とともにこれからの豊洲の繋がりを作るために行なう。これらのイベントや納涼祭を通じて、参加者である小学生以外にもその保護者や友人、また豊洲地区の住民、そして学生が一緒になってイベントに参加し作品を上げる事によって、豊洲地区での人々のふれあいの活性化や豊洲への愛着を深めていく。

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2014年10月1日～12月31日

豊洲の地域交流となる活動がプロジェクトの影響によって行なわれた。

■キッズダンス

これからも大学生とダンスがしたいという子供たちの希望もあり毎週土曜日にて大学においてキッズダンスのスクールが本プロジェクトに参加したダンスサークルの学生が中心となって行なわれた。

また学生プロジェクトに参加していないサークルの1、2年生も参加するなど、今後のプロジェクト継続に繋がるような活動も行なわれた。

キッズダンススクールにはソーラン節で参加した子供も参加する等、プロジェクトを通して豊洲の交流が生まれている。



■グランアルト豊洲 クリスマス会

12月21日にグランアルト豊洲の一階エントランスにて行なわれたクリスマス会に子供たちと参加した。毎週土曜のスクールで練習したダンスをクリスマスソングに合わせて発表し、見に来ていたマンションの住民の方々に大盛況であった。

久しぶりにあった子供たちの元気いっぱいの様子と、大学生との楽しそうに遊びダンスをする様子を見てプロジェクトができた繋がり大切さを改めて実感できた。

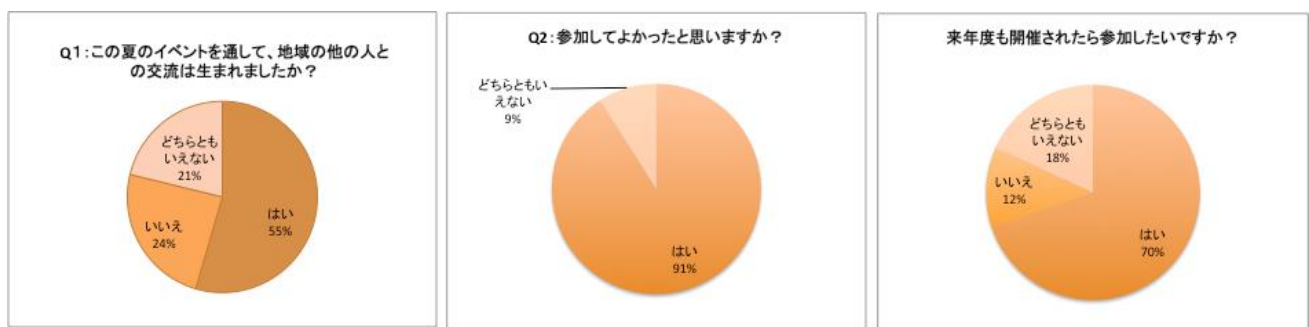


元気いっぱいの子供達



サンタ帽の衣装を着用した

■プロジェクトアンケート



本プロジェクトについて以下の3項目についてアンケートを実施した。

Q1の結果を見ると、過半数が地域交流が活性化したと評価している。しかし、一方では活性化していないと評価している人も2割近くいる。

しかし、Q2を見ると、よかったとの回答が全体を占めており、プロジェクト自体の満足度は十分であ



るという結果となった。また、最後の質問のアンケートの結果から、今後の活動に期待して頂いていることが分かる。

今後の活動計画、目標、意気込みなど

目標であった夏の豊洲ふれあい納涼祭を終え、プロジェクトとしての活動ではなく、このプロジェクトを通して生まれた地域の繋がりでの活動がメインとなった。

プロジェクト終了後もダンスのスクールを通して小学生たちと夏のプロジェクトと同じように交流でき、また参加者と豊洲で偶然出会った際に来年もやりたい、楽しかった等といった感想を頂くことも多くあった。

このように、このプロジェクトを行なえてよかったと思うことと同時に地域の繋がりも生まれていると感じている。

今後もこの繋がりを大切にしつつも、アンケートやプロジェクト中に頂いたご意見、アドバイスを参考に今後の活動に活かしていきたい。

2014 年度

学生プロジェクト活動状況報告書 12月号

